

令和7年度 事業結果報告書

(自) 令和7年 4月 1日

(至) 令和8年 3月31日

—概要—

令和7年度は、協会の設立趣旨に鑑み、消防用設備等に関する講習会や研修会をはじめ様々な事業を計画し、また、日常生活に潜む出火防止を図るため、住宅用火災警報器の普及促進を目指した啓発活動や避難困難者住宅に設置されている住宅用火災警報器の点検奉仕活動などの公益を目的とする事業について、京都府、京都市及び府内各消防本部と連携して取り組みました。

1 通常総会

令和7年6月9日（月） ホテルグランヴィア京都 出席者166名（委任状出席含む）

2 講習会・研修会等

(1) 消防設備士講習

京都府知事から消防法第17条の10に定める消防設備士講習の事務を受託し実施しました。

第1回

京都市会場 令和7年 9月17日 ～ 令和7年 9月26日

福知山市会場 令和7年10月 7日 ～ 令和7年10月 8日

会 場	消火設備	警報設備	避難設備・消火器	特殊消防	計
京都市会場	76 (86)	174 (234)	85 (143)	14 (18)	349 (481)
福知山市会場	21 (28)	52 (52)			73 (80)
計	97 (114)	226 (286)	85 (143)	14 (18)	422 (561)

※期間内の受講申請者数。(数字)は前年度実績

第2回

京都市会場 令和8年1月27日 ～ 令和8年1月30日

福知山市会場 令和8年2月17日 ～ 令和8年2月18日

会 場	消火設備	警報設備	避難設備・消火器	計
京都市会場	75 (85)	147 (213)	108 (119)	330 (417)
福知山市会場	—	53 (35)	37 (38)	90 (73)
計	75 (85)	200 (248)	145 (157)	420 (490)

※(数字)は前年度実績

第1. 2回の受講者合計842名 (1, 051名)

(2) 消防設備士受験対策講習

協会の独自事業として、消防設備士試験の受験者を対象に実施しました。

京都市会場 令和7年6月25日～27日

会 場	警報設備	消火器	計
京都市会場	1 (4)	10 (5)	11 (9)

※(数字)は前年度実績 受講者合計 11 (9) 名

(3) 消防設備点検資格者講習及び再講習

(一財)日本消防設備安全センターから消防設備点検資格者講習及び再講習の事務委託を受け講習を実施しました。

* 消防設備点検資格者講習

区 分	講習年月日	場 所	受講者数
第1種	令和7年5月28日～30日	ラポール京都	94 (79)
第2種	令和7年6月 4日～ 6日	ラポール京都	92 (79)

※(数字)は前年度実績 受講者合計 186 (158) 名

* 消防設備点検資格者再講習

区 分	講習年月日	場 所	受講者数
第1種	令和7年6月18日	ラポール京都	47 (79)
第2種	令和7年6月19日	ラポール京都	39 (83)

※(数字)は前年度実績 受講者合計 86 (162) 名

(4) 消防用設備等技術研修会

協会の消防用設備等の新たな知識、技能の習得を目的に実施しました。

(京都市会場)

日 時	令和7年8月28日(木) 13:30～16:45
場 所	京都市消防局 7階 作戦室
テーマ	「予防行政の動向について」 講師 総務省消防庁予防課 総務事務官 山崎 俊寛 氏
	「重大違反が遷延する非特定防火対象物に対し告発に至った事例について」 講師 湖南広域消防局 予防指導課 八幡 貴紀 氏
	「感震ブレーカーの設置促進について」 講師 総務省消防庁予防課 総務事務官 山崎 俊寛 氏
出席者数	正会員42名、京都府職員、京都府内消防職員等60名 合計102名

(北部会場)

日 時	令和8年2月20日(金) 午後2時00分から午後3時50分
場 所	綾部市ものづくり交流館（綾部市青野町西馬場下33番地の1）
テーマ	「震災時の火災を踏まえた后感震ブレーカーの設置率向上について」 株式会社リンテック 21 ヤモリマーケティング部 三 橋 正 明 氏（約70分、質疑応答含む）
	「近年の消防行政の課題と対策について」 綾部市消防本部 消防長 塩 見 幸 作 氏
出席者数	北部支部会員20名、府北部各消防本部職員20名 計40名

3 消防用設備等点検済表示制度の推進

消防用設備等の維持管理の徹底、点検実施者の責任の明確化及び防火対象物の点検の確実な履行の促進を目的に実施しました。

(1) 消防用設備等点検済表示管理委員会

令和7年 6月 20日（火）幹事会（書面会議）

令和7年 8月 6日（水）幹事会（書面会議）

令和7年12月 12日（金）表示管理委員会 ホテルオークラ京都 会議室

(2) 消防用設備等点検済表示登録会員数

令和8年3月31日現在

消防用設備等点検済表示登録会員数	
北 部	20 (20) 社
京都市内	92 (96) 社
南 部	20 (21) 社
他 府 県	3 (2) 社
計	135 (139) 社

※（数字）は前年度末会員数

(3) 点検推進指導員による巡回訪問

点検済証の信頼回復を目的に点検推進指導員が府内の表示登録会員を訪問し、点検報告制度と表示登録制度について再確認を行うとともに、情報交換を行いました。（12会員）

(4) 点検済票（ラベル）の交付状況

令和8年3月31日現在

点検済票（ラベル）の交付状況	
消火器用	835, 500枚 (603, 800) 枚
設備用（消火器以外）	224, 300枚 (173, 800) 枚
計	1, 059, 800枚 (777, 600) 枚

※(数値)は前年度実績

4 公益事業関係

避難困難者住宅の火災警報器点検奉仕活動

京都市の公的給付事業により避難困難者宅に設置されている火災警報器の点検奉仕活動を実施しました。

令和7年 9月12日（金）

京都市内6行政区 避難困難者住宅合計16カ所 正会員 6名参加

5 広報事業関係

（1）会報「まもり」発行

会報「まもり」第93号を令和7年8月に第94号を令和8年3月に発行しました。

（2）協会ホームページの更新

協会ホームページの情報が最新となるよう、令和7年8月に更新しました。令和8年2月にも定期更新を行いました。

6 文化厚生事業関係

研修及び会員相互の親睦を目的に、視察研修を実施しました。

令和7年11月5日（水）（株コーガアイソトープ 本社工場 会員参加 12名

7 その他事業

（1）業務用図書等の斡旋、頒布

（一財）日本消防設備安全センター発行のテキストの注文取次、事務所における頒布の他、「建築消防 advice」等の参考図書を斡旋、頒布しました。

（2）防火・防災基準点検済証（セイフティマーク）、防火・防災優良認定証の頒布

令和8年3月31日現在

防火優良認定証	12（10）	防火基準点検済証	2（2）
防災優良認定証	1（－）	防災基準点検済証	0（2）
防火・防災優良認定証	6（17）	防火・防災基準点検済証	0（－）
		文字プレート	14（11）

※（数字）は前年度実績

（3）廃棄消火器の処分等

「古い消火器の廃棄処分」や「防火相談」「住宅防火対策」など府民の方々から多く寄せられるご相談について、協会ホームページに関連情報を提供するとともに、会員の皆様方のご協力を頂いております。

8 表彰関係

（1）令和7年度京都消防設備協会表彰

令和8年1月14日（水）ホテルグランヴィア京都において、優良会員表彰及び優良従業員表彰を実施しました。

優良会員表彰	大春商事株式会社 岡本 直樹
優良従業員表彰	株式会社昭和電工社会 正村 淳 奥滝電気株式会社 尼子 彰也 株式会社牧草消防設備 牧草 孝輔 西村防災設備株式会社 西村 太希 北山防災株式会社 南山 雅幸 大槻ポンプ工業株式会社 倉 慎 平 岡山電設株式会社 瀧花 優一
優良事業所表彰	株式会社チームクオリティー

(2) 消防設備関係功労者等表彰

令和7年10月17日（金）東京都港区明治記念館で実施された令和7年度消防設備関係功労者等表彰式において、次の方々が受賞されました。

消防庁長官表彰

消防庁長官表彰	岡山電設(株) 岡 山 秀 行
---------	-----------------

一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰

消防用設備点検済表示制度推進優良事業所表彰	東報防災株式会社
消防設備保守関係者表彰	バスコム(株) 小 林 道 治

9 会員数

令和8年3月31日現在

正 会 員	184 社 (189社)
賛助会員	26 社 (27社)

※（数字）は前年度末会員数